

# 記入例

## 土地の形質の変更計画書

敷地の地目	(1) 田 (2) 畑 <b>(3) 山林</b> (4) 宅地 (5) 原野 (6) その他 ( ) <u>現況地目について、該当する番号を口で囲ってください。</u>					
敷地の所有別	(1) 自己所有地 <b>(2) 借地</b> (3) 公有地 <u>該当する番号を口で囲ってください。自己所有地以外の場合は、土地の使用承諾書を添付してください。</u>					
行為の目的	<b>宅地造成のため</b> <u>行為の目的について記載してください。</u>					
面積	敷地面積 (a)	<b>450.43㎡</b> <u>建築行為など他の行為を同時に行う場合は、それら行為と同様の敷地取りとしてください。また敷地求積図を添付してください。</u>		行為面積	<b>254.00㎡</b> <u>実際に行う面積を記載してください。また、計画平面図に行為面積の求積根拠を記載してください。</u>	
	緑地率 (行為後に敷地内に存在する緑地の割合)	木竹を保全する面積 (b)	<b>30.0㎡</b> <u>既存の木竹について保全する面積を記載してください。また、緑地計画図にその求積根拠を記載してください。</u>		適切な植栽を行う面積 (c)	<b>20.0㎡</b> <u>植栽を行う面積を記載してください。パンフレットを参考に算定を行い、緑地計画図に緑地計画表を記載してください。</u>
	$((b) + (c)) / (a) \times 100$				<b>11.1%</b> <u>緑地率について計算してください。必要緑地率を満たしてください。(小数点第2位を四捨五入してください。)</u>	
行為内容	総土工量	<b>300.0㎡</b> <u>切土量と盛土量を合計してください。縦横断面図に土量計算書を記載してください。</u>		切土量	<b>255.5㎡</b> <u>切土量を記載してください。</u>	
				盛土量	<b>44.5㎡</b> <u>盛土量を記載してください。</u>	
切土盛土の最高高	切土高	<b>1.5m</b>	盛土高	<b>0.3m</b>	勾配	<b>90度</b>

	<p><u>のりが生じる場合には、のりの最高高さを記載してください。のりが生じない場合は、切土の最高高さを記載してください。</u></p> <p><u>縦横断面図で最高高さが確認できるようにしてください。</u></p>	<p><u>のりが生じる場合には、のりの最高高さを記載してください。のりが生じない場合は、盛土の最高高さを記載してください。縦横断面図で最高高さが確認できるようにしてください。</u></p>	<p><u>生じる最大の勾配を記載してください。</u></p>
残土処理の方法及び搬出先	<p><b>敷地隣接地にて仮置き。その後市外へ搬出。(搬出量は10tトラック2台/日、20日間で行う。)</b></p> <p><u>残土処理の方法・搬出先を記載してください。また、風致地区内で仮置きをする場合は、屋外における物件の堆積の許可申請が必要となります。(工事の敷地内で堆積する場合を除く。)</u></p>		
敷地内の木竹の有無	<p><input checked="" type="checkbox"/>・無</p> <p><u>木竹の有無について該当する方を口で囲ってください。</u></p>	木竹の伐採の有無	<p><input checked="" type="checkbox"/>・無</p> <p><u>伐採を行う場合は、木竹伐採計画書を添付してください。</u></p>